

情報学科 進級基準

(コース共通)

1. **第1学年から第2学年に進級するためには**、第1学年で配当された「共通教養科目」、「外国語科目」、「基礎科目」、「専門科目」の中から**24単位**以上を修得していなければならない。
2. **第2学年から第3学年に進級するためには**、第1学年および第2学年で配当された「共通教養科目」、「外国語科目」、「基礎科目」、「専門科目」の中から**58単位**以上を修得していなければならない。

3. **第3学年から第4学年に進級するためには**、次の条件を満たしたうえで総計**101単位**以上を修得していなければならない。

- | | |
|--------------------------|-------------|
| ① 共通教養科目から | 13単位 |
| ② 外国語科目から | 12単位 |
| ただし、第二外国語科目群から2単位を修得すること | |
| ③ 基礎科目から | 9単位 |
| ④ 専門科目から | 67単位 |

ただし、以下の科目は必ず修得すること

「情報実習Ⅰ・Ⅱ」

「プログラミング実習Ⅰ・Ⅱ」

「卒業研究ゼミナール」

「情報システムプロジェクトⅠ・Ⅱ」 (情報システムコースのみ)

「情報メディアプロジェクトⅠ・Ⅱ」 (情報メディアコースのみ)

IV. 卒業の要件

本学部を卒業するためには、4年間以上在学し（ただし、各学年1年以上在学すること）、次の共通教養科目・外国語科目・基礎科目および専門科目の単位を修得しなければなりません。

	履修方法*	卒業に要する最低単位数
共通教養科目		15単位以上
外国語科目	英語 10単位 以上修得のこと。	14単位以上
基礎科目		11単位以上
専門科目	必修科目、選択必修科目および選択科目の修得単位数は学科により異なります。「学科別の専門科目の所要単位数」（次頁）を参照のこと。	84単位以上
合 計		124単位以上(注)

注 共通教養科目(15単位以上)、外国語科目(14単位以上)、基礎科目(11単位以上)、専門科目(84単位以上)を修得し、共通教養科目、外国語科目、基礎科目、専門科目を合計して124単位以上修得のこと。

* 応用化学科については、履修方法が異なるので、49頁の「応用化学科 卒業の要件」を参照のこと。

* 電気電子工学科については、履修方法が異なるので、60頁の「電気電子工学科 卒業の要件」を参照のこと。

* 情報学科については、履修方法が異なるので、65頁の「情報学科 卒業の要件」を参照のこと。

学科別の所要単位数 (共通教養科目・外国語科目)

学 科	コ ー ス	卒 業 に 要 す る 最 低 単 位 数							
		共 通 教 養 科 目				外 国 語 科 目			
		必修	選択必修	選択	計	必修	選択必修	選択	計
理 学 科	数 学	5	—	10 (49)	15	8	2 (6)	4 (24)	14
	物 理 学	5	—	10 (49)		8	2 (6)	4 (24)	
	化 学	5	—	10 (49)		8	2 (6)	4 (24)	
生 命 科 学 科		5	—	10 (49)		8	2 (6)	4 (24)	
応 用 化 学 科		7	8 (26)	0 (21)		10	1 (4)	3 (24)	
機 械 工 学 科	機 械 工 学	5	4 (14)	6 (35)		8	2 (6)	4 (24)	
	知 能 機 械 シ ス テ ム	5	—	10 (49)		8	2 (6)	4 (24)	
電 気 電 子 工 学 科	エレクトロニクス・情報通信	7	4 (10)	4 (37)		8	2 (6)	4 (24)	
	エネルギー・環境	7	4 (10)	4 (37)		8	2 (6)	4 (24)	
情 報 学 科	情報システム	7	6 (33)	2 (14)		8	2 (6)	4 (24)	
	情報メディア	7	6 (33)	2 (14)	8	2 (6)	4 (24)		
社 会 環 境 工 学 科		7	2 (26)	6 (21)	8	2 (6)	4 (24)		

- 注 1. 卒業所要単位数以上の選択必修科目を修得した場合は、選択科目の単位数に充当することができる。
 2. 選択必修科目および選択科目欄の()内の数字は開講予定科目の総単位数を示す。

学科別の所要単位数 (基礎科目・専門科目)

学 科	コ ー ス	卒 業 に 要 す る 最 低 単 位 数								総 計
		基 礎 科 目				専 門 科 目				
		必修	選択必修	選択	計	必修	選択必修	選択	計	
理 学 科	数 学	8	—	3 (27)	11	32	2 (14)	50 (86)	84	124以上※
	物 理 学	—	6 (12)	5 (23)		25	—	59 (109)		
	化 学	—	8 (24)	3 (6)		36	22 (35)	26 (58)		
生 命 科 学 科	—	—	11 (35)	30		—	54 (68) [7]			
応 用 化 学 科	6	5 (20)	0 (9)	71		2 (4)	11 (30)			
機 械 工 学 科	機 械 工 学	—	7 (25)	4 (10)		46	5 (15)	33 (33)		
	知 能 機 械 シ ス テ ム	—	7 (25)	4 (10)		27	—	57 (89)		
電 気 電 子 工 学 科	エ レ ク ト ロ ニ ク ス ・ 情 報 通 信	—	7 (20)	4 (15)		27	4 (10)	53 (131)		
	エ ネ ル ギ ー ・ 環 境	—	7 (20)	4 (15)		27	4 (10)	53 (131)		
情 報 学 科	情 報 シ ス テ ム	8	2 (21)	1 (6)		43	8 (20)	33 (33)		
	情 報 メ デ ィ ア	8	2 (21)	1 (6)	43	6 (18)	35 (39)			
社 会 環 境 工 学 科	—	4* (19)	7 (16)	40	5 (7)	39 (81)				

注 1. 卒業所要単位数以上の選択必修科目を修得した場合は、選択科目の単位数に充当することができる。

2. 選択必修科目および選択科目欄の()内の数字は開講予定科目の総単位数を示す。

3. 選択科目欄の[]内の数字は教職課程履修指定科目の総単位数を示す。

4. *社会環境工学科の基礎科目・選択必修4単位とは、「社会環境工学科(基礎科目、専門科目)科目表」(後掲)の基礎科目の中から、理科学目2単位以上、数学科目から2単位以上修得することを意味する。

※ 卒業に要する単位数は、共通教養科目(15単位以上)・外国語科目(14単位以上)・基礎科目(11単位以上)・専門科目(84単位以上)の合計124単位以上修得のこと。